

安倍「9条加憲」を止める



水島朝穂さん

早稲田大学教授。

著書『平和の憲法政策論』（日本評論社）、『18歳からはじめる憲法』（法律文化社）、『ライブ講義 徹底分析! 集団的自衛権』（岩波書店）、『はじめての憲法教室 一立憲主義の基本から考える』（集英社新書）ほか多数。

ホームページ「平和憲法のメッセージ」(<http://www.asaho.com>)にて憲法に関するさまざまな発信を行っている。

安倍首相は、憲法9条を正面にすえ改憲攻勢をかけている。「モリ・カケ・ヤマ、そしてアサ」(※)という「政治的地雷」を安倍首相はすでに踏んでいるが、なかなか爆発しない。しかし、どれ一つとっても政治生命を奪うだけの破壊力をもっている。

そのため、安倍首相は何としても憲法「改正」に手をつけようと急いでいるのだ。「憲法を変える」という一点に向けて、「最後のパワー」が噴射されているかのようだ。

9条1項、2項を残して、「9条に自衛隊を書き込む」という「9条加憲」は、けっこう手強く、過小評価は禁物だ。自らが倒れる傾きと勢いを使った「自爆改憲」をねらっている可能性がある。

「9条加憲」とは何か？ そのもつ意味ともたらず効果は？ 水島朝穂さんが縦横に語る。

※モリ＝森友学園問題、カケ＝加計学園問題、

ヤマ＝山口敬之「性暴力事件」もみ消し疑惑、

アサ＝安倍昭恵大麻疑惑

11/2(木)

18:00～20:00

アステールプラザ・中ホール

広島市中区加古町 4-17

参加費 999円 障がい者 無料
学生

手話通訳と保育あります（保育は事前予約）

主催 **ストップ!戦争法ヒロシマ実行委員会**

(共同代表 秋葉忠利・石口俊一・山田 延廣)

主な構成団体

- 戦争をさせないヒロシマ1000人委員会
- 広島県9条の会ネットワーク
- 秘密法廃止!広島ネットワーク

連絡先

730-0805 広島市中区十日市町 1-5-5

坪池ビル2F 日本ジャーナリスト会議広島支部内

難波健治 090-4650-1208